



生薬を用いた 薬膳茶の開発

株式会社 平成調剤薬局 飯田大作、三宅佑加、
朝倉恵美子、大橋哲也

医・食・住が融合したライフサポート薬局

「西洋薬」と「漢方薬」の融合

- ・漢方調剤・抽出機
- ・無菌調剤(クリーンベンチ)

調剤薬局
平成調剤薬局

「薬」と「食」の融合
・薬草や漢方食材、岐阜特産の伝統野菜を使った薬膳料理

「医療」と「介護」の融合

- ・現場で求められる医学・薬学的対応
- ・看護師、栄養士、ケアマネ、ヘルパーなど、他職種間の連携強化・活性化。

高齢者向け住宅
ながらの家

薬膳カフェ
レストラン

薬彩食房 よこひら亭

+ 薬剤師
・生薬・漢方の知識

当社のスローガン
「健康で共に生きる喜びを」

薬剤師と薬膳料理人との共創

美味しく楽しめる薬膳茶

「受診するほどではないが、気になる症状がある。」

「薬を飲むほどでもないが、なんとなく調子が悪い。」

「健康と若さを保ちながら、バランスよく年を重ねたい。」

未病 ← 薬膳茶でサポート

効用だけでなく、美味しいお茶を！
味・色・香り・風味・見た目も重要！



薬膳茶の検討にあたって・・・

社内に薬膳茶検討グループを設置。

どのような効用の薬膳茶を作るかアンケート。

薬膳茶の効用に応じて該当する生薬をリストアップ。

生薬の薬能や原価から薬膳茶の組成を決定する。

ベースの茶葉の選択。各生薬の分量。煎じ方。

味や香り、見た目など、試飲を重ね総合的に判断。

※食薬区分により、
使用できない生薬
もあるので注意！

例) 芍薬、牡丹皮、
当帰、杜仲、牛黄、
杏仁、茯苓、黄柏 など



薬膳茶のアンケート結果…

薬事法により、特定の部位の
治療用をここに記述はNG

薬膳茶レシピ原案

- ・目の疲れ、目のかすみ
- ・不安、不眠
- ・イライラ、ストレス
- ・疲れ、体力低下
- ・食欲不振、低下
- ・眠い、ボーっとする
- ・二日酔い
- ・デトックス、メタボ
- ・冷え、
- ・肌荒れ、乾燥肌

アンケート結果

- ・目と身体の疲れを合わせる
- ・不眠の茶は車運転に不適?
- ・イライラ、眠気はリフレッシュ茶
- ・美容によいアンチエイジング茶
- ・季節に合わせた茶の提供
(花粉症、夏バテ、冷え、感冒流行、宴会シーズンの胃のもたれ)
- ・肩こりやひざ腰の痛みによい茶
- ・店頭販売用の茶の検討
- ・メニュー表には注文しやすいように
番号を付けてみては

茶の効用

- ①元気茶 長時間のパソコンや仕事などでばて気味の方に
- ②清心茶 気分をリフレッシュしたい方に
- ③食善茶 食欲がなく、元気が出ない方に
- ④余去茶 からだをすっきりさせたい方に
- ⑤楽々茶 からだのあちこちの痛みが気になる方に
- ⑥美奏茶 いつまでも若々しくと思う方に
- ⑦夏爽茶 暑い夏を乗り切りたい方に
- ⑧温々茶 寒さが苦手だからだを温めたい方に
- ⑨清通茶 春と秋を快適に過ごしたい方に
- ⑩食爽茶 食べ過ぎ飲み過ぎのときに
- ⑪風去茶 寒い季節に負けないからだをめざす方に
- ⑫補の茶 健康を維持したい方のサポートに

何度も試飲を重ねた結果・・・



12種類の薬膳茶の生薬の組成、ベースの茶葉、煎じ方を決定した。

薬膳茶1パック + お湯330mL ⇒ 3～5分蒸らします。
(温めます。)

①元気茶

～ 長時間のパソコンや仕事などでばて気味の方に ～



疲れに良いとされている
枸杞の実や菊花などの
かわいい花たちが体や目
の疲れを癒してくれるで
しょう。
風味豊かなお茶を楽しん
だ後は、お好みで枸杞の
実をお召し上がりください。
ほんのり甘い枸杞の実は
肝臓の酵素を活性化し
免疫力を高めるとも言わ
れています。

みかんと菊の香のする風
味豊かで美味しいお茶で
す。

②清心茶

～ 気分をリフレッシュしたい方に～



気分をリフレッシュして、
気力を充実させたい方
におすすめてです。
ストレスで滞った体内の
気の流れをよくし、気力
体力を補いやる気をアッ
プさせるでしょう。
ポットの中で玫瑰花の花
開く様子を楽しみながら
お召し上がりください。

玄米茶の香ばしく優しい
味わいとハッカの清涼感
ある
風味が特徴のお茶です。

③食善茶

～ 食欲がなく、元気が出ない方に～



胃腸虚弱で食欲のない方におすすめです。

焙じ茶の甘みと生姜の風味がとてもよく合い、胃腸を温め消化機能を助けてくれるでしょう。

胃腸機能を高め、食欲増進作用、消化吸収を助ける生薬が配合されています。

焙じ茶はカフェインが少ないため、胃腸の弱い方でも安心してお飲みいただけます。生姜の風味とほうじ茶の甘みがある、飲みやすく美味しいお茶です。

④余去茶

～ からだをすっきりさせたい方に～



焙じハブ茶

松の実

菊花

焙じハトムギ

サンザシの実

体の中からキレイになりたい方におすすめです。お通じをよくし、さらに肌荒れ、にきび、シミ、ソバカスといった肌トラブルも解消してくれるハブ茶、ハト麦、山査子の入ったお茶です。ポットの中のきれいな菊花を楽しみながら、細胞の老化を防ぐと言われる松の実もお好みでお茶に浮かべ、一緒にお召し上菊の香さいハトムギとハブ茶の香ばしさが広がるお茶です。

⑤ 楽々茶

～からだのあちこちの痛みが気になる方に～



ほんのり甘みの「楽々茶」には痛みが良いとされる生薬がぎゅっと詰まっています。鮮やかな黄橙色のお茶はエネルギッシュな気持ちになりそうです。玫瑰花を浮かべて見た目もお楽しみ頂けます。

シナモンの香と鮮やかな黄色が特徴の、甘みのある飲みやすいお茶です。

⑥美奏茶

～ いつまでも若々しくと思う方に～



紅茶

サンシュユの果肉

枸杞の実

竜眼の果肉

ベニバナ

松の実

最近顔色がさえなく、何か元気が出ないあなたに。紅花は血行を良くし、松の実には滋養強壮作用により肌や髪、爪などを美しく保つ手助けをしてくれます。ぜひ実もお召し上がり下さい。

ビタミン・ミネラルを竜眼の果肉、サンシュユの果肉、枸杞の実より補給。美味しくアンチエイジングしましょう。

※妊娠中または妊娠の可能性のある方は服用を避
酸味とほんのり甘みがあり、飲んでそして見て楽しめるお茶です。

⑦夏爽茶

～ 暑い夏を乗り切りたい方に ～



玄米

ウメ

タンポポの根

シソ

口当たりが良く、さっぱりとした味わいです。
夏を乗り切るための生薬がギュッと凝縮され、飲めば気分爽快です。
ウメやシソが体内にこもった「気」を巡らせ、熱を冷ましてくれるでしょう。
さらにシソは抗炎症作用・抗酸化作用があると言われ、敏感肌をケアしたい方にもおすすめです。
シソと梅の香の口当たりが良く、さっぱりとした味わいのお茶です。

⑧温々茶

～ 寒さが苦手な身体を温めたい方に～



ヨモギをベースとしたすっきり味のあるお茶です。血行を促進し冷えた身体を温め、新陳代謝を活発に。冷えからくる月経痛の改善にも良いとされる生薬が配合されています。飲んだ後はほんのり汗をかくほど温まるでしょう。お好みではちみつを加えてお飲みいただくと、さらに山椒と生姜を効かせた温めきりとした味わいの効果アップです。お好みでハチミツを加えてどうぞ。

⑨ 清通茶

～ 春と秋を快適に過ごしたい方に ～



薄荷の葉

焙煎ハブ茶

なつめ

みかんの皮

菊花

薄荷のすーっとした味が鼻を抜け爽快な味わいです。薄荷は鼻づまりやのどの腫れに良いとされ、なつめはイライラや不眠など疲れたときに体力・気力を補うと言われています。飲み頃になると、菊花の花びらが唇を鼻からさわやかなお茶です。リラックスできます。

⑩食爽茶

～ 食べ過ぎ飲みすぎのときに ～



胃もたれ、げっぷ、腹部膨満感など胃腸をすっきりさせたい方に。
胃腸の調子を整える生薬が配合されており、すっきりとした味わいの中に焙じ茶の香ばしさが広がります。
消化を促進する働きもあるので、食べ過ぎ飲みすぎで疲れているからだをサポートしてくれます。
すっきりとした味わいの中に焙じ茶の香ばしさが広がるお茶です。

⑪風去茶

～ 寒い季節に負けないからだをめざす方に ～



紅花など、身体を内側から温め風邪を撃退する生薬が含まれています。飲めば気分爽やか、見た目も色鮮やかで楽しめます。血の巡りを良くして免疫力をアップさせるでしょう。

※妊娠中または妊娠の可能性のある方は服用を避けてください。

ほんのり酸っぱくて、菊の香を味わえるお茶です。

⑫補の茶

～ 健康を維持したい方のサポートに ～

香り・風味の劣化防止に脱酸素剤

12種の補性の生薬配合

- ・ハブ茶
- ・玄米
- ・ハトムギ
- ・ネズミモチの果実
- ・みかんの皮
- ・杜仲の葉
- ・黒胡麻
- ・麦芽
- ・蓮の葉
- ・枸杞の葉
- ・ヨモギ
- ・肉桂の樹皮



製造販売用パッケージ

～補の茶の淹れ方～

1袋を1Lのお湯に入れ、3分～5分煮出したら袋を取り出して下さい。又は1袋を急須に入れ、1～2分蒸らして下さい。

身体を温めたり、身体に力をつけたりして、防衛反応を活発にし、自然治癒力を高めてくれる生薬が含まれています。飲みやすくするための生薬や玄米も含まれていますので、

クセのない美味しいお茶に仕上がっています。普通のお茶としてお子様からご高齢の方までどなたでもお飲みいただけます。

ハブ茶、玄米茶、ハト麦茶がベースのシナモン風味の飲みやすく美味しいお茶です。

薬膳茶の今後の展開



利用者さまからのご意見・ご要望の声を、よりよいサービスの提供につなげるために、今後も薬膳茶の組成や製造過程の見直しや、利用者さまからの要望があれば、新たな薬膳茶の開発も考慮する。

薬局での健康相談を通じて健康の維持・増進をはかるひとつのツールとして薬膳茶を積極的に活用し、地域社会に貢献できるよう努める。

ご清聴ありがとうございました。